

EMERGING INDIA CAMP

—Bringing Better Life to Indian Middle-Income Family —



インドの心を掴む新商品開発に挑みませんか？

人口12億人を超えるインドの巨大市場は、消費者ニーズが地域、所得水準ごとに極めて多様かつユニークです。そんなインドでは、インド人エンドユーザーの声を聞き、潜在的なニーズを捉えて、それに応える革新的な商品・サービスを開発することが、ビジネス成功のために重要となっています。

本プログラムは、インド有力企業（Godrej & Boyce Mfg Co. Ltd）で商品開発を牽引してきた経営幹部や、インド工業連盟（CII）経営者養成プログラムの専門家を講師に迎え、「**インド中間所得レベルの家庭のより良い暮らしを創造する**」ことをテーマに、新しい商品・サービス（日用品を含む）のアイデアを創出します。家庭訪問やマーケット調査、企業経営幹部等との交流を通じ、新しい発想を喚起し、インドでの事業構想力を醸成します。

2018年9月1日（土）～9月8日（土）

開催地：インド・ムンバイ

定員：10名程度（最少催行6名、3社）

参加費：1,200USD（航空賃・宿泊・日当・保険等は別途掛かります）

言語：英語

申込期限：2018年7月13日（金）

主催：インド工業連盟（CII）
後援：国際協力機構（JICA）



Confederation of Indian Industry

申込方法：別紙の申込書を小泉・菊池宛に送付ください（koizumi.taiga@jica.go.jp | kosuke.kikuchi.kkc@gmail.com）

EMERGING INDIA CAMP

--Bringing Better Life to Indian Middle-Income Family --

■プログラムの狙い

1. インド流の商品開発・市場開拓の考え方が分かる

「インド中間所得レベルの家庭のより良い暮らしを創造する」ことをテーマに、新しい商品・サービス（日用品を含む）のアイデアを創出するワークショップを行います。インド人講師のガイダンスや、経営幹部による市場開拓に関する講演を通じて、インド流のビジネスの発想について理解を深めることができます。

2. 現地のニーズをくみ取ることができる

インドの家庭訪問やマーケット調査など、現地でのインタビュー・アンケート調査を通じ、インド中間所得層の生活シーンに触れ、統計等の2次資料だけでは得られないニーズが分かります。

3. インド工業連盟(CII)や企業経営幹部とネットワークができる

8,500の企業・組合会員を擁し、インドの経団連ともいわれるCIIによって本プログラムは運営されており、講演・交流会等を通じてCIIや会員企業の経営幹部との関係を構築することができます。

■プログラムの講師



- ✓ 本プログラムは、Godrej & Boyce Mfg Co. Ltdの前取締役副社長G.スンドラマン氏（写真左）、及び新技術本部副部長サンジャイ・ロニアル氏（写真右）の指導の下、運営します。
- ✓ 両氏は、ベース・オブ・ピラミッド（BOP）製品パイオニアの製品として国際的な評価を得ている、**簡易冷蔵庫「チョットクール（Chotukool）」**の開発・普及を担ったリーダーです。その開発の道筋は、バーバード・ビジネス・スクールの「破壊的イノベーション」のケースとして扱われています。

◆「チョットクール（Chotukool）」とは？

- ✓ 2010年に開発された、コンプレッサーも冷房も使用していない、持ち運び可能な低価格の簡易冷蔵庫。太陽光発電やバッテリーで稼働するため、送電網の整備されていない農村部でも使用できる、BOP層の潜在的なニーズを捉えた、革新的な商品。
- ✓ 2012年にエジソン賞をはじめ、数々の賞を受賞。

◆Godrej & Boyce Mfgの会社概要

- ✓ 1897年設立。インド有力の財閥企業。家具家電製品、農業、AV機器、建設、不動産業あらゆる分野に事業を展開。2015年度の営業収益は 14.1億ドル。従業員数は11,883人（同社HPより）。



■スケジュール概要（予定）

* 現地の天候、その他の状況による若干の変更可能性があります。

日程	プログラム	内容
9/1	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none">・ムンバイ空港到着、宿泊施設到着・オリエンテーション、懇親会
9/2	現地調査準備	<ul style="list-style-type: none">・新商品開発ワークショップ（WS）の設定テーマ*と基礎情報を学ぶ・家庭訪問・現地調査でのインタビュー・観察手法を学ぶ・インドの家庭訪問でのインタビュー調査準備 <p>*WSのテーマは参加者の要望を踏まえてさらに掘り下げる可能性があります。</p>
9/3	現地調査①	<ul style="list-style-type: none">・インドの家庭を訪問し、インタビュー調査・情報を整理し、課題の本質や潜在的なニーズを捉える・講義「商品開発・市場開発の経験」（Godrej & Boyce Mfg幹部）・Godrej & Boyce Mfg幹部との交流会
9/4	現地調査準備	<ul style="list-style-type: none">・画期的な商品・サービスのコンセプトの創出・顧客満足度を高める手法を学ぶ・現地調査②のためのアンケート票作成・Night Market訪問
9/5	現地調査②	<ul style="list-style-type: none">・アンケート票を活用した現地調査 <p>**設定テーマによってサイトが変わる可能性があります。</p>
9/6	商品コンセプト創出	<ul style="list-style-type: none">・情報を分析し、顧客満足度の高い商品・サービス企画を創りこむ・講義「CIIの概要と支援サービス」（CII、予定）・CIIと会員企業経営幹部との交流会
9/7	発表準備	<ul style="list-style-type: none">・コンセプトを纏め、プレゼンテーション準備・試作品としての商品の模型づくり
9/8	発表	<ul style="list-style-type: none">・講義「インドでのビジネス課題・支援サービス」（本邦支援機関、予定）・創出したコンセプトの発表・フィードバック・ムンバイ空港出発、日本帰国



■プログラムの概要

日時 2018年9月1日（土）から2018年9月8日（土） 現地7泊8日

開催地 ◆ 研修場所：CII-ゴドレジ・センター・オブ・エクセレンス
◆ 宿泊場所：ラマダ・ボワイ・ホテル・アンド・コンベンションセンター

参加費用 ◆ 参加費（昼食込み）：1,200USD
◆ 宿泊費（朝食込み）：5,000 ルピー + 税（18%）/泊（2018年3月の予約レート）
◆ 食事代（夕食）、ビザ代、保険代
◆ 国際・国内航空料金
※上記は参加者負担とし、研修センターとホテル間の送迎はCIIが提供します

対象者 ◆ 自社でインドビジネスを推進していくことが期待される方々
海外事業部門（インド）、商品開発部門、新規事業部門、現地・在外拠点など。

応募要件 ◆ 日本国籍
◆ 2年以上の職務経験
◆ ビジネス英語の理解力

募集人数 10名程度（最少催行6名・3社）
※定員を超える申し込みがあった場合は、経歴及び参加の動機が本事業の趣旨に沿う先着申し込み者様が優先されます。今回参加できなかった応募企業は、次回以降に優先的にご案内いたします。

問合せ ◆ JICA産業開発・公共政策部民間セクターG 小泉泰雅
Tel: 03-5226-3458 | Koizumi.Taiga@jica.go.jp
◆ JICAインド事務所 江原由樹
Tel: +91-11-4909-7000 | Ehara.Yoshiki@jica.go.jp
◆ インド工業連盟（Confederation of Indian Industry (CII)） 菊池幸祐
Tel: +91-98-1817-0709 | kosuke.kikuchi.kkc@gmail.com

申込方法 別紙の申込書をご記入の上、上記の小泉・菊池宛にメールでご提出ください。
お申込期限：2018年7月13日（金）

プログラム運営団体

インド工業連盟 (CII)

1895年に設立されたインド工業連盟は、8,500の企業・組合会員と、地域・セクター別の組合に加盟する20万を超える間接的な会員企業を擁しています。CIIはインドの多様な産業分野を育成するため、様々な人材養成プログラム等を行っている他、企業のマッチングサービスなども運営しています。

<http://www.cii.in/>



Confederation of Indian Industry

国際協力機構 (JICA)

日本の政府開発援助の実施機関であるJICAは、2007年より製造業経営幹部育成支援プロジェクトを支援し、現地企業の新商品開発を含む事業構想力の醸成に取り組んでいます。

本プログラムは、日本企業が現地の社会課題解決に資する事業を展開するきっかけとなることを期待し、日本企業向けに特別に提供するものです。

<https://www.jica.go.jp/india/index.html>

